

平成27年 和寒町成人式



1月11日 和寒町成人式



- 和寒町成人式 P 2
- 本町出身高岡教授 研究を発表、
どさんこプラザで和寒町をPR P 3
- 住民参加型高齢者等生活支援推進事業 P 4 - 5
- カメラアイ、消防出初式 P 6 - 7
- 確定申告がはじまります、
中学校スキー部全国大会へ他 P 8 - 9
- 図書館へいこう P 10
- 病院だより P 11
- 年金あれこれ、これからの家庭教育 P 12
- 今月の写真、ご寄付、戸籍の窓口 P 13



ペポナッツ



和寒町成人式 挑戦～誇れる自分へ～

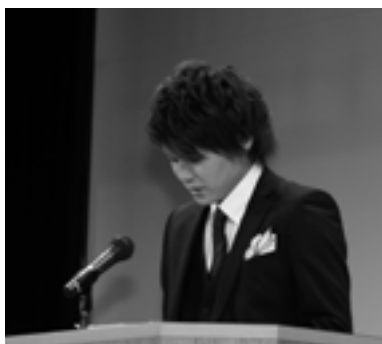
感謝を胸に大人への仲間入り

和寒町成人式が、1月11日（日）に公民館で挙行され、出席した24名の新成人の門出を祝いました。

式典では、奥山町長から「多くの挫折や失敗を乗り越え、強く大きい人間に育ってほしい。自分の目標に向かって活躍してください」と、激励の言葉が贈られました。

また、新成人を代表し大野駿一さんが「今日、この日から社会の一員としての責任を持ち、思いやりの心を持ち、ひとりの大人として歩んでいきます」と誓いのことばを述べました。会場は、来賓や父母の皆さんからの温かい祝福に包まれながら執りおこなわれました。

式終了後の実行委員会主催による祝賀パーティーでは、久しぶりに再会した同級生と楽しいひとときを過ごしていました。



新成人郷 竜太さんに合わせ
全員が町民憲章を朗唱



選挙管理委員会坂本委員長から
記念品を受け取る中原智位さん



誓いのことばを述べる大野駿一さん



鮮やかな晴れ着姿で大人の仲間入り



交通安全少年隊から交通安全の呼びかけ



まち興しの会渡邊代表から祝い酒を
受け取る菖蒲 悠さん



■研究の道へ
平成8年、札幌医科大学医学研究科博士課程内科学専攻に進まれ、がん細胞の浸潤転移のメカニズムについて研究され、その後、東京大学大学院医学系研究科免疫学講座で、助手および講師を勤められました。

■生い立ち
北町顕正寺のご長男として生まれ、いろいろなことに挑戦したり学んだりするのが好きだった先生は、剣道やスキーの少年団に参加するなど活発な少年時代を過ごし、旭川東高等学校、札幌医科大学へ進学されました。

がんばる人 にピンスポ!!

高岡先生は、平成19年から北海道大学遺伝子病制御研究所分子生体防御分野の教授に就任。平成24年より同研究所の所長としてご活躍されています。

北海道大学遺伝子病制御研究所
所長 高岡 晃 教さん
たか おか あき のり

ウイルス抑制物質を特定

B型肝炎治療薬の開発に期待

■今取り組んでいる研究

長年の研究で、B型肝炎ウイルスの、人の細胞内への侵入を認識して免疫を活性化させ、ウイルスの増殖を直接的に抑える働きをする肝細胞内のタンパク質の特定に成功しました。これまで、B型肝炎ウイルスを完全に排除して完治させる治療はなく、根元から消し去ることができる可能性が出てきたとして、新薬開発に結びつく重要な第一歩と言われる研究成果を、平成27年1月1日に発表されました。

高岡先生の研究は、生命の維持に大きく関わり、私たちの生活に密着しているもので、「自分を育ててくれた社会や人々に、少しでも恩返しができるよう、現在の基礎医学研究の分野で日々努力していきたい」と話されており、今後のさらなるご活躍が期待されます。

■研究から離れると多忙な先生の楽しみは、奥さんと3歳半になる息子さんの時間を大事にして、週末には家族で円山動物園へ行くことだそうです。

どさんこプラザで「和寒町」をPR！

平成26年12月10日～16日までの7日間、どさんこプラザ札幌店（JR札幌駅西通り北口1階）において「What's some わっさむフェア」と題し、道内消費者や観光客に「かぼちゃの里 和寒町」のPRをおこないました。

店頭では、かぼちゃ「雪化粧」「くり將軍」のほか「わっさむペポナッツ（和寒シーズ）」（表紙写真下部）「ペポの雫（フタバ屋）」などペポカボチャ関連商品も販売し、いずれも連日大盛況の売れ行きとなりました。



▲北海道どさんこプラザ札幌店の入口前



～住民参加型高齢者等生活支援推進事業～

「和寒町の地域を支えるための意見交換会」の結果報告

国は、これまでも社会状況の変化に伴いさまざまな社会保障制度改革を実施してきましたが、依然として少子高齢化は進行し、年金、医療、介護等の社会保障給付は高い水準となり、制度自体の持続可能性が危ぶまれるため、新たな社会保障制度改革が実施されることとなりました。

これに伴い、介護保険制度は平成27年4月から大きな改正がおこなわれることになります。和寒町では住み慣れた地域で暮らし続けていくために、住民ひとりひとりが自分たちの町について考え、目指す姿を共有し、確認していくことを目的として住民参加型高齢者生活推進事業を実施しました。

■事業実施の流れ

住民参加型高齢者生活推進事業

〔事業をおこなうに当たって大切にしたこと〕

◇作り手ではなく、使う人（住民）の理想や必要としていることを大切にしたい！

◇住民と一緒に地域づくり実現していきたい！

●和寒町の地域支え合いを考える講演会

平成26年7月15日 参加者81名

- ・報告「和寒町の現状について」

報告者① 和寒町長 奥山 盛

報告者② 和寒町内各介護サービス事業者

- ・講演「高齢社会和寒町を活力ある地域に」

旭川大学保健福祉部コミュニティ福祉学科 林 芳治 教授



町長からは和寒町の高齢者を取り巻く状況と今後の施策について、町内各介護サービス事業者からは事業所の取り組み内容を報告していただきました。また、林教授からは住民自身がアイデアを出し合って町を作り上げていく時代にあることをお話しいただきました。

●和寒町の地域を支えるための意見交換会（5回開催）

意見交換会に参加してくれた方 ～ 59人

第1回 平成26年8月5日 参加者48名

- ・テーマ『和寒の良いところと無くしてはいけないもの』

町民の人柄や地域のつながりの良さ、災害も少なく自然が豊かであること、福祉の充実、公共施設の充実、道路・交通機関の充実などが出されました。



第2回 平成26年9月2日 参加者41名

- ・テーマ『良いところを踏まえ夢と理想を描く』

町民同士の“つながり”を大切にしていきたいとの声が多く聞かれ、そのためには安心して暮らせる環境、楽しみや生きがい、元気なまちが必要であるとの意見が出されました。



第3回 平成26年9月30日 参加者44名

・テーマ『現実を見据え和寒の課題とあったら良いもの』

町民が気軽に集まれる場がない、地域のつながりが昔より弱くなっている、各サービスが分散している、元気な高齢者が力を発揮する場がない、買い物や除雪や外出に不便を感じる等といった課題から“交流・つながりづくり”“生活支援”を中心とした話し合いが多く聞かれていました。



●先進地視察 平成26年10月20日 参加者16名

1) 旭川神居5の3老人クラブ

健康チェックや脳トレ、体操、食事、お楽しみ行事等を企画し、参加者同士で協力し合いながら実践している様子を見て感銘を受けました。

「自分たちの老人クラブにも取り入れて活動したい」(参加者談)



2) わかち愛もせうし(妹背牛町)

農協跡地を集いの場として活用し、週1回は日替わり弁当やコーヒー(有料)の提供をしている様子を見て、交流の場づくりを学びました。



住民が作ったキャラクター

第4回 平成26年10月28日 参加者47名

・テーマ『課題を踏まえ住民・地域ができる事、その他にゆだねる事』

「誰でも気軽に集える場」「生活のちょっとしたお手伝いができる環境・人」があれば良いという声が多く出ました。その中で既存の物の延長でできないか、買い物の手伝いや独居の方への声かけは自分でもできそう等の声も多数聞かれました。



第5回 平成26年11月12日 参加者43名

・結果集約



「地域や身近なところで、自分たちができることから始めよう」ということになりました。その上で、まずは「誰でも気軽に集える場」「生活のちょっとしたお手伝い」の2点について、計画の方向性とししました。



■今後の予定

●意見交換会で出された意見をもとに準備を進めていきます。

課題はありますが、協力いただける方々と協議をしながら平成27年度の実施を目指します。

●意見交換会報告会の実施

平成27年3月予定

事業終了後、恵みヶ丘自治会では既に発起人会が開催され、自分たちの手で「集いの場」を作り始めています。
地域包括支援センターは“住民が主役”でおこなう地域づくりを積極的に応援・協力します！



■お問い合わせは 地域包括支援センター(保健福祉センター内)：電話32-2000まで

まちのニュース カメラアイ ～地域の問題をお届けします～



12/18
(木)

保育所にサンタさんがやってきた

サンタさんとトナカイさんからプレゼントを直接手渡された子どもたちは大喜びで、おやつ時間に美味しそうに食べていました。サンタさん、美味しいケーキを届けてくれて、ありがとうございました。

(内緒ですが、サンタさんたちの正体は、近藤グループの皆さんで、地域貢献活動の一環として取り組まれたものです)

12/10
(水)



それぞれの自分を発表

三笠山大学主張発表会が公民館恵み野ホールでおこなわれました。

今回で16回目となる主張発表会は7名の学生が、それぞれ生い立ちや趣味など自分が経験し感じた思いを発表しました。

主張発表会の後は忘年会がおこなわれ、学生たちは歌と踊りを楽しみながら交流を深めました。

健康と美容に「体幹トレーニング」

公民館恵み野ホールでフィットネスインストラクター、パーソナルトレーナー武田梨紗氏を講師に招き、健康と美容をテーマに取り入れたスポーツ教室「体幹トレーニング」が開催されました。

体幹を鍛えることにより代謝が良くなること、可動域を気にしながら歩くだけでも痩せやすい体になること、縮める運動と伸ばす運動を組み合わせるとより効果的なことなど、具体的な例を取り入れながらの1時間半の講習に、60名の参加者は心地よい汗を流しました。

12/19
(金)



12/25
(木)

安心・安全を願って

歳末における防犯意識向上のため、地域安全活動が和寒町生活安全推進会議、防犯協会のほか交通安全協会や交通安全指導員、高齢者交通安全クラブなど多くの団体が協力しておこなわれました。

この日は、町内のコンビニや金融機関などの事業所を訪問し、啓発グッズを配布したほか、広報車を先頭にキャラバン隊が街頭を行進し、防犯を呼びかけました。

12/20
(土)



和寒東山スキー場オープン

待ちに待った東山スキー場がオープンしました。

リフト乗車第1号となった旭川市の会社員の方からは「雪質も良いし、場所的にも利用しやすいので毎年訪れています」と。和寒小学校2年生の池澤琉生(るい)くん、巴琉(はる)くん兄弟からは「雪がサラサラで楽しい」と喜びの声が聞かれ、オープンを心待ちにしていたスキーヤーは新雪のグレンデを気持ちよく滑っていました。

3月22日までオープンしていますので、多くの方のご利用をお待ちしています。



1/9 ~
(金)

スキーの技術を学んだ4日間

1月9日から4日間の日程で年長児と小学1年生を対象とした東山ジュニアスキー教室がおこなわれました。

25名の子どもたちは、指導員の安全で丁寧な指導により、スキーの技術を学びメキメキと上達。「滑るのが楽しい」と喜びの声が上がっていました。



12/26
(金)

五穀豊穡を祈念して

北ひびき農業協同組合（組合長 西本護氏）から鏡餅（総重量約45kg）が贈呈されました。この鏡餅は、これまでの支援への感謝と、平成27年に豊穡の秋が迎えらるよう祈念して贈られたもので、役場1階ホールに飾られました。



1/13
(火)

110番通報訓練

「110番の日」通報訓練が町民センターでおこなわれました。

この日は、交通安全少年隊の隊員11名が参加し、和寒駐在所の長井所長と藤村巡査長の指導で、不審者や盗難、事故のケースを想定した模擬通報訓練を実際におこない、参加した隊員たちは真剣な面持ちで訓練に取り組みました。

勇壮な行進！ 和寒消防出初式

1月8日（木）午後1時よりサイレンを合図に、平成27年和寒消防出初式が挙行されました。

消防団員が庁舎前に整列、団長挨拶のあと、和寒神社において今年1年間の無火災を祈願し、市街地区での火災予防パレードと役場前での分列行進がおこなわれました。

式典では、永年勤続の表彰がおこなわれ、次の方に表彰状が贈られました。



■永年勤続表彰（敬称略）

◎30年勤続

副分団長 石上 恵三

◎25年勤続

分 団 長 堂前 和彦

副分団長 兼丸 幸二

◎10年勤続

団 員 村岡 哲也

◎5年勤続

団 員 和歌 友信

◎退団者感謝状

元 班 長 大石 泰広

元 団 員 西田 陽司

所得税及び復興特別所得税の確定申告がはじまります ～確定申告は自分で作成してお早めに～

平成26年分所得税の確定申告が2月16日（月）から下記の会場で始まります。期限間近になりますと、大変混雑し、長時間お待ちいただくことがあります。申告書はできるだけ自分で作成して、お早めに提出してください。

■申告日時・会場

会 場	期 間	受付時間
名寄税務署	2月16日（月）～3月16日（月）	午前9時～午後5時
町民センター1階子供会室	2月16日（月）～3月13日（金）	午前9時～午前11時 午後1時～午後4時

申告書は、国税庁ホームページ【<http://www.nta.go.jp>】の確定申告書等作成コーナーで作成することができます。

◎確定申告が必要な方

次に該当する方は、所得税の確定申告が必要ですので、期間内に申告を済ませてください。

- ①給与の収入金額が2千万円を超える方
- ②2箇所以上から給与を受けている方
- ③給与所得のほかに、年金や事業所得、不動産所得などがある方
- ④年末調整をしていない方

◎申告に持参するもの

- ①印鑑
- ②確定申告書
- ③収入や経費を証明できる書類（源泉徴収票、収入内訳書）
- ④生命保険料、地震保険料、国民年金保険料の各控除証明書、医療費控除の年間支払額が証明されている書類（領収書等）
- ⑤還付申告の方は本人の預金口座がわかるもの、納める方は口座使用印鑑をご持参ください。

◎確定申告をすれば税金が戻る方

年末調整が済んでいる方で次に該当する場合は、確定申告（還付申告）をすることによって、源泉徴収された所得税が還付される場合があります。

- ・家屋を住宅借入金等で新築、購入又は増改築等をした場合
（住宅借入金等の控除等で初めて還付を受ける場合は必ず確定申告が必要です）
- ・多額の医療費を払った場合など

◎要介護認定者を対象とする障害者控除について

身体障がい者手帳、精神障がい者手帳を有している方等が障害の程度に応じて、障害者控除、特別障害者控除の対象とされています。また、介護保険法の要介護認定により普通障害、特別障害に準ずるとして町長の認定を受けた場合に、障がい者等と同様に控除の対象となります。

新たに控除を受けるためには町長が発行する認定書が必要となりますので、詳しくは保健福祉課介護保険係（TEL32-2000）までお問い合わせください。

◎医療費控除について

納税者本人や生計を一にするご家族のために1年間に支払った医療費について、一定の金額の所得控除を受けることができます。

控除できる「医療費」には、介護保険料の利用者負担の一定額も含まれます。施設や事業者が発行する領収書をきちんと保管しておき申告してください。

医療費控除を受ける際には、領収書とともに、医療を受けた個人ごと病院ごとに内訳を記入した、「医療費の明細書」を作成し添付します。用紙は、役場住民課に用意してありますので、ご記入の上、確定申告当日にご持参ください。



◆医療費控除額の出し方

支払った医療費の合計額 － 保険金などで補てんされる金額^(注1) － 10万円^(注2)

（注1：高額医療費、高額介護合算療養費や生命保険契約などで支払される入院費給付金など

（注2：所得金額が200万円未満の方は所得の5%の金額）

■平成26年分の確定申告から適用される主な改正事項

【住宅ローン控除の適用期限の延長と控除限度額の改正】

住宅借入金等特別控除について、その適用期限が平成29年末まで延長されるとともに、平成26年4月1日以後平成29年末までの間に一定の住宅の取得等又は認定住宅の新築等をした場合における最大控除額が拡充されました。

一般住宅	改正前	20万円	改正後	40万円
認定長期優良住宅	改正前	30万円	改正後	50万円

※住宅ローン控除の適用を初めて受ける場合は必ず確定申告をする必要があります。なお、給与所得者は、確定申告をした年分の翌年以降の年分については年末調整でこの特別控除の適用を受けることができます。

◎次のような誤りが多く見られますのでご注意ください

- ・一時所得の申告漏れ（生命保険の満期などを確認してください）
- ・医療費控除の計算誤り
（インフルエンザの予防接種費用など控除の該当にならないものもあります）
- ・配偶者特別控除の適用誤り
（年末調整から配偶者の所得が変更になった場合など注意してください）

税に関する情報は、国税庁ホームページ www.nta.go.jp

e-Taxに関する情報は、e-Taxホームページ www.e-tax.nta.go.jp

確定申告に関する問い合わせは、役場住民課税務係（電話 3 2 - 2 4 2 2）

名寄税務署（電話 0 1 6 5 4 - 2 - 2 1 5 7）までご相談ください。

中学校スキー部 全国大会へ

第47回北海道中学校スキー大会が1月10日（土）から12日（月）に倶知安町旭が丘クロスカントリースキーコースでおこなわれ、中学校スキー部7名が参加。力強い走りで健闘しました。フリー競技で3年生の十川涼矢くんが4位、2年生の辻あすかさんが8位、クラシカル競技で2年生の村上伊吹くんが9位、瀬川結貴さんが6位とそれぞれ入賞を果たし、全国大会出場の切符を手にしました。キャプテンの十川くんは「全国大会出場はいろいろな人の支えがあって達成できました。それぞれの力を発揮し全国大会を楽しんで走りたい」と全国大会への抱負を話してくれました。

全国大会は、2月5日（木）から8日（日）まで青森県大鰐町で開催されます。



和寒中学校スキー部のみなさん

自衛官等募集

■受験種目	■応募資格	■受付期間	■試験期日
一般・技術幹部候補生	20歳以上28歳未満 (平成27年4月1日現在) ※学士等取得状況により異なります。	3月1日(日)～5月1日(金) ※締切日必着	5月16日(土)・17日(日) ※17日は飛行要員希望者のみ
予備自衛官補(一般)	18歳以上34歳未満 (平成27年7月1日現在)	3月24日(火)まで ※締切日必着	4月10日(金)～14日(火)の間のいずれか1日を指定されます。
予備自衛官補(技能)	18歳以上55歳未満 (平成27年7月1日現在) ※保有する国家資格等により異なります		
自衛官候補生(男子)	18歳以上27歳未満 (採用予定月の1日現在)	年間を通じて行っています	2月20日(金)・21日(土) 2月27日(金)・28日(土) 旭川駐屯地

■お問い合わせ先

自衛隊旭川地方協力本部 名寄出張所

住所 〒096-0011 名寄市西1条南9丁目45

電話 01654-2-3921

※受験申し込みは、和寒町役場総務課でも対応いたします。



図書館へ行こう！

話題の新着本

『鼠、滝に打たれる』 赤川次郎/著
義に篤く人に優しい天下の大泥棒、鼠小僧次郎吉。ある日、次郎吉と微妙な距離を保つ女医の千草に縁談が。そのとき次郎吉は…。



『アンブラッセ』 阿刀田高/著
身体と心が記憶する、快哉。いまなお疼く思いに身を焦がしながら男は、そして女は生きる。大人の渴きを潤す、妖しくも優しい10篇の物語



『壊れた自転車ではくはゆく』 市川拓司/著
限られた時の中で精いっぱい自分たちの命を生きた、恋人たちの旅の記録。



『自滅』 柴田よしき/著
現代に生きる女性たちが抱える孤独が生み出す恐怖と哀しみを、情感豊かにつづったサスペンス・ホラー短編集。



『起き姫 口入れ屋のおんな』 杉本章子/著
夫の浮気で離縁したおこうが向かったのは、元乳母の切り盛りする口入れ屋の三春屋。やがて女主人として人々との縁を結んでいくが…。江戸のおんな模様を描き切った傑作集。



『月光のスティグマ』 中山七里/著
このスティグマ(傷痕)にかけて俺が一生護る。月夜に誓った美少女との再会が、愛欲と疑念の始まりだった。阪神淡路大震災と東日本大震災に翻弄された孤児の命運を描く、恋愛サスペンス。



『影踏み鬼 新撰組篠原泰之進日録』 葉室麟/著
生きている限り、人は何事かをなすことができる。伊東甲子太郎を慕い新撰組に入隊、後に赤報隊に身を投じた久留米脱藩隊士・篠原泰之進。彼の眼を通じてみた新撰組の隆盛と凋落を描く。



『千春の婚礼』 平岩弓枝/著
千春と凜太郎の婚礼の後、麻太郎が元岡っ引きの仙五郎から、聞かされた奇妙な事件の真相とは？



新着DVD

「白ゆき姫殺人事件」
湊かなえ原作 井上真央主演
ネット炎上をテーマに挑む傑作サスペンス！

「永遠の0」 百田尚樹原作 岡田准一主演
生きて還ることに執着した男がなぜ特攻を選んだのか？

「ジョバンニの島」
太平洋戦争末期から終戦直後の色丹島を舞台に激変した島民の暮らしを描く。実話をもとにしたアニメーション作品。

今月のBEST本 (12月の貸出回数上位本)



『私、乳がん。夫、肺がん。39歳、夫婦で余命宣告。』 芽生/著
話題のノンフィクション小説。原案としたドラマ『ママとパパが生きる理由。』が昨年放映されました。



『イニシエーション・ラブ』 乾くるみ/著
80'sのほろ苦くてくすぐったい恋愛ドラマはラストの2行でくつがえる…。映像化は不可能といわれた本作の映画化も決定。

2月・3月のイベント情報

- 2/14 14:00～おはなし会
- 2/21 14:00～ポコ・ア・ポコおはなし会
- 2/28 14:00～おはなし会
- 3/7 14:00～おはなし会

2/21(土)・22(日)
古本リサイクルまつりを開催します

不用本17日(火)まで
受付ます

2月の特集コーナー

「バレンタイン特集」

バレンタインに向けて、手作りチョコや、贈りたくなるかわいなお菓子のレシピ本、ラッピング本などを多数ご用意します。

読み聞かせボランティア「ポコ・ア・ポコ」
メンバー募集中！くわしくは図書館まで



病院だより

ウイルス感染症 エボラ出血熱を中心に

町立和寒病院 院長 山下 晃史



今回は昨年より西アフリカで流行しているエボラ出血熱を中心に、ウイルスによる感染症についてお話しします。

インフルエンザ、ノロやロタのようなウイルス性急性胃腸炎、B型、C型などの肝炎、はしか、水疱瘡、エイズといった馴染みのあるものから危険な病気まで、まだまだたくさんあるのですが、皆ウイルス感染症です。

1674年に細菌が発見されて以来19世紀まで感染症はすべて細菌によって起きると考えられていました。1892年になり細菌よりさらに小さい未知の病原体があることがわかってきました。その後、未知の小さな病原体がウイルスと名づけられ、病原性を持つことが証明されるまで40年以上かかりました。現在までいろいろなウイルスが発見されており、1976年にエボラウイルスもスーダンで発見されています。ウイルスについてさまざまなことがわかってきましたが、ウイルス感染症の治療は難しく、細菌の抗生物質のように、ウイルスを直接殺す治療薬があるのは、インフルエンザなど一部のウイルスのみです。ほとんどの疾患はワクチンによる予防と、症状に対する治療が中心となります。

ウイルスは細胞ではありません。タンパク質と核酸からなる粒子です。自分ではエネルギーを産生できず、他の生物の細胞に寄生して、寄生した細胞のエネルギーを利用して、増殖します。単独では増殖できません。

ウイルスが細胞に感染するとき、最初におこなうことは細胞表面に吸着することです。例えばインフルエンザウイルスは気道上皮細胞のシアル酸糖鎖につきます。次に細胞表面に吸着したウイルスはさまざまな方法で細胞の内部へ侵入します。侵入したウイルスは一旦分解して、核酸とタンパク質にバラバラになります。細胞内で核酸やタンパク質を別々に作り、後で組み合わせさせて大量のウイルスが生産されていきます。この時にエボラウイルスは体細胞の構成要素であるタンパク質を分解してしまいます。このことにより、体のいたるところから出血し、最悪の毒性と言われているのです。細胞内で大量生産されたウイルスは細胞から芽を出すように飛び出したり、その細胞が死ぬことにより放出されます。

このように、エボラ出血熱の場合は患者の血液、唾液などの分泌物、排泄物などのすべての体液が感染源になります。といっても、発病するまでの2～21日といわれる潜伏期間の体液には感染性はありません。さらに、人体から出た細胞外のウイルスは数時間で死滅します。エボラはインフルエンザのように空気感染はしないといわれています。発病すると患者は、発熱や嘔吐や下痢で動けなくなる場合がほとんどですので、日本に感染者が入ってきたとしても、医療関係者以外はあまり感染する機会はないと思われます。



しかし、あまり楽観もできません。エボラ出血熱は約30年前発見されてから何度も流行していますが、死者は数百人レベルでした。昨年からの流行では、9,000人規模になりつつあります。ウイルスが変異して、強毒化したことが推定されます。期待されている薬はありますが、確立された治療薬はまだ無く、ワクチンの開発も遅れていて、今年の春以降になりそうです。

古典的ですが、どんな感染症にも有効な、体力をつける、しっかり睡眠をとるといった免疫力を高めておくことが重要のようです。

年 金 あ れ こ れ

～あなたの年金を増やしませんか～

■付加年金とは

国民年金第1号被保険者の方と国民年金に任意加入されている65歳未満の方は、定額保険料（平成26年度は15,250円）のほかに付加保険料を納付すると、老齢基礎年金を受給するときに上乗せして付加年金を受給できます。また、国民年金保険料と同じく全額が社会保険料控除の対象となります。

○付加保険料

月額400円

【例】20年間（240月）付加保険料を納めた場合

$400円 \times 240月 = 96,000円$

注）農業者年金の加入者は、必ず付加保険料を納付しなければなりません。

2年間で納付した付加保険料相当分の年金を受け取ることができます。

○付加年金額

年金額 = $200円 \times$ 付加保険料納付月数

受給できる付加年金額は

$200円 \times 240月 = 48,000円$ （年額） 毎年、老齢基礎年金額に上乗せされます。

■追納制度とは

免除された保険料は、10年以内であればさかのぼって納付（追納）することができます。

保険料免除期間は、老齢基礎年金の受給資格期間には算入されますが、保険料を納めた場合と比較して低額になります。また、学生納付特例期間と若年者免除期間は年金額には反映されません。追納することで、免除された期間は保険料納付済期間として扱われ、将来より高額の老齢基礎年金を受給することができます。

○追納する保険料

保険料の免除を受けた月の属する年度の初日から3年以内に追納する場合は当時の保険料額ですが、それ以上経過しているときは加算額が徴収されます。

※不明な点や手続きについては、役場お客さま窓口係または旭川年金事務所にお問い合わせください。

保険料納付を忘れずに…納めて安心国民年金

こ れ か ら の 家 庭 教 育

子どもの健全な発達のためにできること

子どもが健全に成長していくためには、長い間にいくつかの発達段階があり、それぞれに身につけなければならない中心的な事柄があります。それが身について、次の段階への健全な発達をたどることになります。

これを「発達課題」とよんでいます。それぞれの時期に必要な「発達課題」を十分に身につけさせることが大切です。



■やり直す機会を適度に設ける

適度に失敗やつまずきの経験を与え、やり直すことや気持ちをきりかえて工夫することなどを体験させます。

■迷惑をかけない場面をつくる

行為の善し悪しを、周囲の人々とのつながりの中で考えさせ、“迷惑をかけない”言動を判断させましょう。

■自分ですることに喜びを感じさせる

得意なことや自分でできそうなことに気づかせ、それを体験させるなかで、自分の良さに気づかせます。

子どもの成長過程においては、個人差はあるものの、多くの子どもに共通して見られる発達段階ごとの特徴があります。子どもは発達段階ごとに、視野を広げ、自己探求を深め、志を高めていきます。各発達段階における特徴を踏まえた成長をそれぞれの段階で達成することで、子どもの継続性ある望ましい発達が期待されます。

◆「家庭教育のてびき」、文部科学省HP「子どもの発達段階ごとの特徴と重視すべき課題」より

—和寒町青少年育成町民会議—



平成元年がスタートしました。この時代を担う子どもたちは元気いっぱい「僕らの時代だよ」と語りかけているようにも見えます。

今から26年前の平成元年2月号の
広報誌の表紙です。



戸籍の窓口

■人の動き	12月末現在		
人 口	3, 6 9 9 人	(△1 人)	
男	1, 7 0 5 人	(△1 人)	
女	1, 9 9 4 人	(0 人)	
世帯数	1, 7 3 6 戸	(2 戸)	
	() は前月比		
出生	1 人	死亡	2 人
転入	4 人	転出	4 人

■たんじょうおめでとう

あかちゃん	おとうさん おかあさん	住 所
石持 ゆうと 佑都くん	光 造 美 帆	北 町

■お悔やみ申し上げます

氏 名	年齢	住 所
工藤 春雄さん	91歳	三 笠
谷口 常一さん	85歳	芳生苑
北村 和隆さん	80歳	三 笠

■耳よりな情報をお待ちしています■

皆さんの身の回りのイベントや活躍している方の紹介など、情報があればご連絡ください。

あなたからいただいた情報が、もしかすると広報誌に載るかもしれません。

総務課情報管理係

TEL 32-2421 FAX 32-4238

ご寄付ありがとうございました

和寒町

- ▼30万円 和寒のまちづくりに
旭川市 阿 部 石 雄さん
- ▼30万円 産業振興に
札幌市 楠 幸 博・朝 子さん
- ▼御 志 和寒のまちづくりに
三 笠 北 村 幸 子さん
- ▼ふるさとまちづくり応援寄付金(ふるさと納税)
4 件 計 8 万円

町立病院

- ▼3 万円 病院運営に
東 町 工 藤 昭さん

社会福祉協議会

- ▼5 万円 亡兄の葬儀に際し
東 町 工 藤 昭さん
- ▼5 万円 亡夫の葬儀に際し
三 笠 北 村 幸 子さん

= 寄 贈 =

- ▼和寒建和会(会長 近藤 清秀さん)から町民の福祉に活用してくださいとタオル120本を

芳生苑・健楽苑

= 寄 贈 (芳生苑) = 野菜・タオル他

- ▼鷲 見 唯 男さん(菊 野)
- ▼渋谷 アイ子さん(東 丘)
- ▼大 浦 博 美さん(大 成)
- ▼勝 野 芳 子さん(上川町)
- ▼鎌 倉 貞 子さん(三 笠)
- ▼井 上 衣 恵さん(三 笠)

= 慰 問 (芳生苑) =

- ▼睦月ボランティア
- ▼喫茶ルームボランティア
- ▼ボランティアクラブ年賀状配付慰問
- ▼草花の会(押花作品展示)

ハローベビー



はじめまして、ボク「りゅうせい」です。
まだ、女の子に間違えられるんだけど、ちゃんとチンチン付いてるよ◎ボクには年の離れたお姉ちゃんが3人もいるから生活に困らないよ♡お姉ちゃんと遊ぶの大好き。どこかで会ったら「りゅう君」と呼んでね！「りゅうちゃん」って呼んだらパパが振り向くかも(笑)町民の仲間入り、ヨロシクね♡

林 ^{りゅうせい} 琉惺くん ≪H25. 11. 12生まれ≫

三笠 林 隆一さん・美紀さんの長男



はじめまして、こうきです。
兄ちゃんと姉ちゃんにおもちゃにされてます(^-^)
人見知りするので、街に出ても恥ずかしくてソッポ向いちゃいます。
でも遊んでくれたら嬉しいです♪

高橋 ^{こうき} 聖くん ≪H25. 11. 16生まれ≫

松岡 高橋 春貴さん・いずみさんの二男

公共機関電話番号

和寒町役場（代表）		32-2421
お客さま窓口	（1 階）	32-2500
住 民 課	（1 階）	32-2422
産業振興課	（1 階）	32-2423
農業委員会	（1 階）	32-2435
出 納 室	（1 階）	32-2420
総 務 課	（2 階）	32-2421
建 設 課	（2 階）	32-2424
議会事務局	（3 階）	32-2436
消防和寒支署	（1 階）	32-2119
救急・火災の時は・・・119		
和寒町教育委員会	（北 町）	32-2477
公民館		
図書館	（西 町）	32-4646
総合体育館	（三 笠）	32-4470
保健福祉センター	（西 町）	32-2000
保育所	（三 笠）	32-2242
こども館	（三 笠）	32-3125
町立和寒病院	（西 町）	32-2103
農業活性化センター	（日ノ出）	32-2010
バス予約（専用電話）		32-2525

12月中交通事故状況（12月末現在）

発生件数	人 身	0 件（ 6 件）
	物 損	1 3 件（1 0 5 件）
死 者		0 人（ 0 人）
傷 者		0 人（ 7 人）
道内での死者		9 人（1 6 9 人）

（ ）内は26年累計

交通事故死ゼロ日数 1, 2 5 8 日

■編集後記■

今年も元気いっぱい希望に満ちた24名が大人への仲間入りをしました。

成人式での誓いのことばのように、それぞれの立場で責任ある行動で失敗を恐れず何事にも挑戦してほしいです。

久しぶりに顔を合わせた同級生と会話を弾ませ、なごやかな時間を過ごしていました。

新成人のみなさん、おめでとう！！

(M)

広 報 わっさむ

発行／和寒町
〒098-0192

編集／総務課情報管理係
北海道上川郡和寒町字西町120番地

印刷／文義堂印刷・出版

電 話 0165-32-2421（代表） F A X 0165-32-4238

ホームページ <http://www.town.wassamu.hokkaido.jp/>



この広報誌は再生紙を使用しています